

敦賀港にて消波ブロックアートを開催！

平成24年10月16日、敦賀港川崎松栄地区の消波ブロックヤードにおいて、敦賀西小学校の4年生50名と特別支援学級の9名が、港と防波堤の役割と関わりなどを学習してもらうことを目的に、みなとについての講話や消波ブロックアートを行いました。

当日は、秋晴れの中、まず、杉浦保全課長より敦賀港の役割についての講話を行った後、事前に画用紙に描いた絵をもとに下絵された消波ブロックにペンキで色を入れました。

小学生達からは、室内で画用紙に描くのとは違って、屋外で大きな消波ブロックの側面に描くことができ楽しかったという意見やこの消波ブロックはこの後どうなるのかという質問が出ました。

なお、この消波ブロックは11月初旬から始まる鞠山防波堤への消波ブロックの据付作業までの間、ブロックヤードにて飾られる予定です。



敦賀港の役割についての講話



ペンキを受け取る様子



消波ブロックアートの様子



消波ブロックアートの全体風景